

1

「っ」と「ん」のつくことは

教科書
22上
ページ

めあて
「っ」と「ん」のつくことはを、あつめたり
かいたりする。

1 えの なまえを かきましよう。

① さる
↓
ざ
る



② かき
↓
か
ぎ



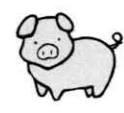
③ ひん
↓
ひ
ん



④ はん
↓
は
ん



⑤ ふた
↓
ぶ
た

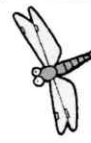


⑥ はね
↓
は
ね



2 「っ」と「ん」の つく じを いれましよう

① ぶ
ど
う


⑨ とん
ぼ


② ひつ
じ


⑩ はな
び


③ で
んわ

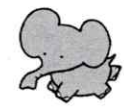

⑪ たん
ぽ
ぽ

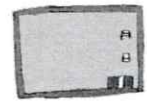

④ な
べ


⑫ てん
ら


⑤ りん
ご


⑬ もみ
じ


⑥ ぞ
う


⑭ こく
ば
ん


⑦ えの
ぐ


⑮ えん
ぴ
っ


⑧ ふ
で
ば
こ


⑯ おる
が
ん


2

ちいさく かく「っ」

31 上
教科書
ページ

めあて
ちいさく かく「っ」に
きつぎ
たたく
かく。

1 えと あう ことばを — で つなぎましょう。

① ねこ
ねっこ

② まつくら
まくら

③ はっぱ
はっぱ
ぱぱ

2 ちいさく かく「っ」を、○で かこみましょう。

《やりかた》

きつね
きつて

② かつどん
かつぶ

① きつぎ
きつつき

③ ほけんしつ
しつぶ

3 ちいさく かく「っ」は、どこに かきますか。○で かこみましょう。

き
っ
っ
ぶ

4 えを みて □のなかに じを いれましょう。

① ば
っ
た



⑤ き
っ
て



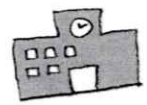
② ら
っ
ぱ

⑥ が
っ
こ
う

③ こ
っ
ぶ



④ ら
っ
こ



7

1 のばす おとに きを つけて かきましよう。



お か あ さ ん



こ お り



お と う さ ん



と け い



お ね え さ ん



お に い さ ん



お ば あ さ ん



お じ い さ ん

2 — の のばす おとが あっているときには□のなかに○じるしを、
まちがっているときにはただしく かきなおましよう。

① この みちを とうります。 お

⑤ とうい えきまで あるきます。 お

② おとおとの ぼおし。 う

⑥ いもおとと てつぼうで あそびます。 う

③ がっこうの せんせえ。 い

⑦ おべんとうと すいとあ。 う

④ おうきい こえを だしました。 お

⑧ とおせんぼを する おうかみ。 お

5

ちいさい「や・ゆ・よ」

教科書
51ページ

めあて
ちいさくかく「や・ゆ・よ」を
たくさんかく。

10

1 けんじさんは、かぜを ひいてしまいました。どこへいきますか。
―で つなぎましょう。



① びょういん

② びょういん

2 ちいさく かく「よ」は、どこに かきますか。○でかこみましょう。

び		
よ	よ	
よ	よ	
う		
い		
ん		

3 □に ちいさい「や・ゆ・よ」を いれて、えの なまえをかきましょう。

① き ゆ う り



③ で ん し や



② き ん ぎ よ



④ ぎ ゆ う に ゆ う



4 ちいさい「や・ゆ・よ」に きを つけて かきなおしましょう。

① びょういんで、ちゅうしやを
しました。

② きよう、じてんしやに のって
きゆうきゆうしやを みに いきました。

し	し	ん	あはる
た	や	で	び
。	を	ち	よ
	し	ゆう	
	ま	う	い

し	や	き	ん	あはる
た	を	ゆ	し	き
。	み	う	や	よ
	に	き	に	う
	い	ゆ	の	、
	き	う	っ	じ
	ま	し	て	て

11

「わ」と「は」

1 ふとい じの ところに きをつけて、 ただし い ほうに ○を
つけましょう。

① () () () ()
ぼくわ、 一ねんせい です。
ぼくは、 一ねんせい です。

② () () () ()
いぬわ、 ほえます。
いぬは、 ほえます。

③ () () () ()
わたしは、 がっこうが すきです。
わたしは、 がっこうが すきです。

2 ただし い ほうを ○で かこみましょう。

① はな () () () ()
はわ、 きれい です。
③ でんわ () () () ()
はわ、 べんり です。

② えき () () () ()
はわ、 とおい です。
④ か () () () ()
はわ で あそび ます。

3 「わ」と「は」で □に あう ほうの じを おおきく かきましよう。

① わ () () () ()
わたしは、 こうてい で あそび ます。
は () () () ()
わたしは、 こうてい で あそび ます。

② おとうさん () () () ()
は () () () ()
おとうさんは、 せが たかい です。

③ に () () () ()
わ () () () ()
に、 たねを まき ます。

④ は () () () ()
わ () () () ()
は () () () ()
と、 まめが すき です。

⑤ は () () () ()
わ () () () ()
は () () () ()
し、 に 二ほんで 一ぜんと いい ます。

⑥ は () () () ()
わ () () () ()
は () () () ()
な、 はるに なると たくさん やき ます。

1 ふとい じの ところに きをつけて、 たいしい ほうに ○を つけましょう。

① () () にく **お** やきました。
(○) () にく **を** やきました。

② () () べんきよう **お** します。
(○) () べんきよう **を** します。

③ () () **お** にごっこは たのしいです。
(○) () **を** にごっこは たのしいです。

2 たいしい ほうを ○で かこみましょう。

① じ () **を** **お** きれいに かきます。 ③ でんわ () **を** **お** かけます。

② くさ () **を** **お** ぬきました。 ④ か () **を** **お** あらいます。

3 「お」と「を」で □に あう ほうの じを おおきく かきましよう。

① **お** (お・を) とうさんと ほん **を** (お・を) よみました。

② **お** (お・を) みやげ **を** (お・を) かいしました。

③ **お** (お・を) ちゃ **を** (お・を) のみました。

④ と **お** (お・を) い みせへ いきました。

⑤ ほそい みち **を** (お・を) と **お** (お・を) ります。

⑥ き **を** (お・を) つけて あそびましよう。



「え」と「へ」

教科書
上
67ページ

「え」と「へ」のちがいがわかり、ぶんのなかでたたくつかう。

16

1 ふとい じの ところ に きをつけて、 ただし い ほう に ○を つけましょ う。

①

がっこうえ

がっこうへ

いきます。

いきます。

②

（ ） （ ○ ）

こ う へ ン で こ う え ン で

あ そ び ま す 。 あ そ び ま す 。

(3)

へんそくが たのしみです。

えんそくが たのしみです。



2 だいたい ほうを○で かこみましょう。

① えき
へ え
いきました。

③ か
へ え
るが
ない
ています。

②
そと
へえ
でて
あそびます。

④
むか
へえ
に
いきます。

3 「え」と「へ」で □にあう
ほうの
じを
おおきく
かきましよう。

① え
えへ
ほんを よんで もらいました。

② えへ
え
を
みて
おはなしを
つくりま
す。

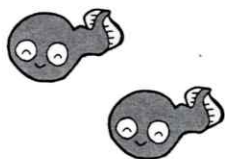
③

	え・へ
き	
	え・へ
むか	
	え・へ
に	
いきました。	

④
うち
 え・へ
か
 え・へ
る
じかんです。

⑤ おたまじゃくしは、か
え
るの
こどもです。

⑥ おじいちゃんの い えへ えへ いきました。



1 つぎの文で、みち子さんの いったことばに、かぎ（「」）を
つけましょう。

みち子さんは、あたらしい ぼうしを かぶって

「よかった、このぼうしは、わたしに ぴったりだわ。」

と、うれしそうに いました。



2 ただしく つかっている 「」を、○でかこみましょう。

《やりかた》「」さようなら。①

「あさ、がっこうへ いく とちゅうで、ともだちに あいました。」

① たなかくん、おはよう。①

「と、あいさつを しました。」

3 えをみて、「」のなかに ことばを かきましょう。



かくれんぼで、さち子さんが おにに
なりました。さち子さんが
「もういいかい。」
と いったので、わたしは、
「もういいよ。」
と いました。

4 かぎ「」を ①くみ つけて、かきなおしましょう。

① 三さいの いもうとが、まよなかに、
おなががいたいよう。となきだしました。

② わたしは、せんせいに
かみをください。といいました。

あける 三さいの いもう

とが、まよなかに

「おなががいたい

よう。」

となきだしました。

あける わたしは、せん

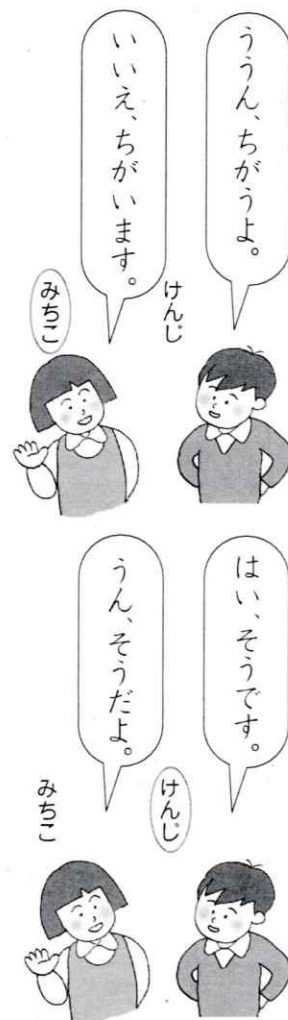
せいに

「かみをください。」

といいました。

1 ていねいな　いいかたの人の　名まえを　○で　かこみましょう。

①「あなたは、中学生ですか。」　②「では、小学生ですか。」



2 ていねいな　いいかたを　している　ほうに　○を　つけましょう。

① ア () 校ていで　あそんだ。
イ (○) 校ていで　あそびました。

② ア () ぼくは、さんすうが　すきだ。
イ (○) ぼくは、さんすうが　すきです。

③ ア () この　いいかたは、ていねいだ。
イ (○) この　いいかたは、ていねいです。

3 〰〰〰のことばを　ていねいな　いいかたに　なおして、()の中に
かきなおしましょう。

① ジュースを　のんだ。(のみました。)

② 男の子が、きた。(ききました。)

③ こくこの　ベンきようを　した。(しました。)

④ きゅうしよくを　たべた。(たべました。)

⑤ 字を　ていねいに　かく。(かきます。)

4 ていねいな　いいかたの文に　かきなおしましょう。

① これは、ぼくの　本だ。

(これは、　ぼくの本です。)

② おりがみを　おった。

(おりがみを　おりました。)

③ あそこに　見えるのが、ぼくの　学校だ。

(あそこに見えるのが、ぼくの学校です。)

④ きのう　プールで　およいだ。

(きのう　プールで　およぎました。)